

答えをかくして、直線・線分・半直線の違いを確認しましょう。

1

両方向にどこまでものびる、まっすぐな線を何といいますか。

---

2

点Aから点Bまでの部分を何といいますか。

---

3

点Aを端として、点Bの方向にどこまでものびる線を何といいますか。

---

4

直線ABには、端点がありますか。

---

5

線分ABには、端点がありますか。

---

6

半直線ABの端点はAとBのどちらですか。

---

7

長さを測ることができるのは、直線・線分・半直線のどれですか。

---

8

直線ABと直線BAは、同じ直線ですか。

---

9

半直線ABと半直線BAは、いつも同じ半直線ですか。

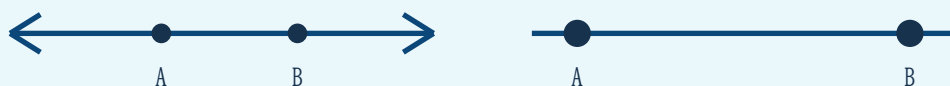
---

10

図で『この先も線が続く』ことを表すためにつける印は何ですか。

---

図の確認



答えだけでなく、理由も声に出して確認すると定着しやすくなります。

1

直線

端がなく、両方向へどこまでも続きます。

2

線分AB

直線ABのうち、AからBまでに限った部分です。

3

半直線AB

最初の文字Aが端点で、Bの方向へ続きます。

4

0個

直線は両方向へ続くため、端点がありません。

5

2個

AとBが線分の両端です。

6

A

半直線は、名前の最初を書く点が端点です。

7

線分

2つの端点で範囲が決まっているため、長さを測れます。

8

同じ直線

A、Bを通る1本の直線なので、文字の順番を変えても同じです。

9

同じとは限らない

端点とのびる方向が逆になるため、ふつうは別の半直線です。

10

矢印

矢印の向きに線がどこまでも続くことを表します。

覚え方：矢印2つ＝直線、矢印0＝線分、矢印1つ＝半直線

